

## 資料7. 受診サポート手帳について

一部の自治体等では、知的障害や発達障害などコミュニケーションが苦手な障害のある人と医療関係者が円滑にコミュニケーションをとり、医療提供できるようにするために、医療機関に配慮してほしいことや医療や健康の情報等を記入するための手帳（受診サポート手帳、受診サポートブック等）を作成している。

記載者は本人・家族・支援者とするものが多いが、主治医等の記載欄を設けているものもある。また、受診時の有用性を高めるため、問診票、診察の手順に関する説明、コミュニケーション支援ボードを追加するものもある。受診サポート手帳等の主な記載項目は以下のとおりである。

### <本人の基本情報>

- 氏名・愛称
- 性別
- 生年月日
- 障害の種類・障害名
- 手帳の種類・等級
- 保護者・支援者、連絡先
- コミュニケーションの取り方
- 興味のあること・好きなこと
- 苦手なこと ※障害特性上の苦手なことを尋ねたうえで、待合や診療時の具体的な対応可否・苦手なこと・必要な配慮等を確認する手帳もある
- 診察時のお願い・配慮してほしいこと

### <医療情報>

- 医療機関名、主治医名
- 既往歴・現病
- 主治医からの注意事項
- アレルギー
- 服用薬